



50th Anniversary
当別町商工会青年部



当別町商工会青年部創立50周年記念寄贈

IMPULSE

おかげさまで創立50周年を
青年部は、かけがえのな
大好きなこのまちの
これからも邁進し



当別町商工会青年部創立50周年記念寄贈

ました!
人たちと
めに
す!

当別町商工会
IMPULSE
青年部

当別町商工会青年部創立50周年記念事業

当別町商工会青年部創立50周年記念事業にあたり、下記のことを寄贈し、
まちの活性化の一助となるべく、
広く町民の皆様にご利用いただきたいと思います。

記

1.寄贈品 ロイヤルパワーテント 2張



商工会青年部宣言

かけがえのない人たちと、かけがえのない地域のために

われわれは、自己の利益追求のみならず、国家を基盤とした社会の恒久的な平和と繁栄を実現する。

若き事業家として、何人にも侵されない自立した経営を確立し、地域の商工業を躍動させ、
地域の一員としてその責任を自覚すると共に先人の教えに学びつつ、未来に向けた活力ある社会を創出する。

この美しい国、日本に生きる者として、地球の環境問題を捉え、

われわれだけでなく、次世代の人々の為にも、継続的な運動を推し進める。

そして全ての国家、民族との交流を積極的に図り永続的共生を同じ時代を担う者としてここに誓う。

誓いの言葉

- 1.われわれ商工会青年部は、創造力と行動力をいかし、地域振興発展の先駆者となる。
- 1.われわれ商工会青年部は、商工会の後継者であり、将来の中核として、組織活性化の推進力となる。
- 1.われわれ商工会青年部は、社会一般の福祉の増進に努め、新しいまちづくりの原動力となる。

当別町商工会青年部 創立50周年記念誌

目次

商工会青年部宣言 誓いの言葉

■ ご挨拶	当別町商工会青年部 部長 泉亭 英徳	1
■ 祝辞	当別町長 宮司 正毅	2
	北海道議会議員 内海 英徳	3
	北海道商工会連合会 会長 荒尾 孝司	4
	北海道商工会青年部連合会 会長 仁木 義人	5
	当別町商工会 会長 山田 明	6
■ 歴代役員名簿		7
■ 当別町商工会青年部50年の歩み		12
■ 過去10年の歩み		16
■ 座談会		28
■ 部員紹介		34
■ あとがき		



ご挨拶

当別町商工会青年部
部長 泉亭 英徳

当別町商工会青年部創立50周年の大変記念すべき時が私の在任中に迎えられましたことは、誠に光栄に思います。また、その歴史の長さに改めて身が引き締まるところでございます。本年を迎えられたのも偏に、歴代24名の部長をはじめとする先輩諸兄のたゆまぬ努力と商工会役員のご理解とご協力、並びに関係各位の皆様のご指導とご支援によるものであり、心より感謝申し上げる次第でございます。

昭和40年8月に町内の若手経営者及び後継者32名の力によって立ち上げられて以来、50年間に渡り当別町商工会青年部は地域商工業の後継者たるべき青年経営者としての資質の向上目指し、地域振興及び活性化の一翼を担うべく、部員一丸となって様々な事業展開をしてまいりました。その代表的な事業のひとつに今年で48回目を迎えた「ビアパーティー」「親子盆踊り」がございますが、先輩諸兄より受け継いできた伝統をしっかりと次世代の部員に繋げていくとともに、これまで以上に地域の賑わいの創出やまちに人を呼び込む方法を考えていかななくてはなりません。

しかしながら、国内特に北海道の長期にわたる景気低迷は未だ回復にはほど遠く、事業所の減少や子供の出生率の低下などさまざまな問題を抱えているところでございます。

こうした状況の下であっても、地域及び企業の後継者としての育成訓練の場でもあり、自己啓発の場でもある商工会青年部は、一人一人の部員が自ら立ち上がり同じ志を持つ仲間と共に率先して行動し、地域社会のリーダーとしての自覚を持ち活動していく所存でございます。

今後も関係各位のさらなるご指導、ご鞭撻を節にお願い申し上げまして、ご挨拶と致します。



当別町商工会青年部 50周年を祝して

当別町長
宮司 正毅

当別町商工会に青年部が誕生してから50周年を迎えられましたことに心からお祝い申し上げます。

青年部OBの皆様並びに現役のメンバーの方々には、半世紀という永きにわたり当別町の経済の発展並びに地域振興にご尽力を頂いておりますことに深く敬意を表す次第です。

発足当時から「かけがえのない人たちと大好きなこのまちのために」をスローガンとしてこられた由、この地域愛に満ちた皆様方の心意気が今日の魅力ある当別町を形作って下さったのだと確信いたします。

本年も当別神社まつりで恒例の「ビアパーティー」や「親子盆踊り」に協賛の花火大会を組合わせるなど、当別の夏の風物詩を一段と盛り上げて下さいました。将に「大好きなこのまちのために」の結果と捉えています。

青年は改革をもたらすエネルギーを持ち合わせています。皆様の若きエネルギーを身体ごとぶつけて頂き、この町と地域の更なる発展にご尽力を戴けるものと期待しております。

現在、「当別町まち・ひと・しごと総合戦略」を策定いたしました。我町も多くの地方都市と同様に人口の減少が最大の課題であります。

このまちに皆が幸せに働く職場を創出し、居住者を増やし、地元に住み続けたい「大好きな当別町」と多くの町民が思える様なまちづくりを目指して参りますが、若者世代の皆様と一緒に汗を流していただく事でそれが実現できるものと思料致します。

結びに、貴青年部の益々のご発展と、関係各位のご繁栄、ご健勝を祈念いたしまして、お祝いの言葉と致します。



当別町商工会青年部 創立50周年を祝して

北海道議会議員

内海 英徳

当別町商工会青年部が創立50周年を迎えられましたこと心からお慶び申し上げます。

50年の永きにわたり部発展の為に積極的に活動された歴代の青年部役員と部員の皆様に心から敬意を表しお祝いを申し上げます。そしてその一時期、私も青年部の一員として活動させていただきましたが歴代の親商工会の会長はじめ役員そして会員の皆様方には青年部の活動に対し大所高所から温かく優しくご指導下さり育てていただきましたこと改めて感謝と御礼を申し上げます。

顧みて当別町商工会青年部は昭和40年8月に創立されました。この前年、日本の国はアジアで初めての“オリンピック”の開催を成功させ、その余勢をかつて“東海道新幹線”や“高速道路”の完成をはじめ、いわゆる所得倍増計画の進行、高度経済成長の真っ只中にありました。地方にあってもほぼ右肩上がりの経済環境の中で部員の中には新しく事業を興そうとする事業欲旺盛な人や自ら学び鍛えたい人、みんなで切磋琢磨する部員達に経験豊富な先輩部員やリーダーが適切な指導を行い“塾”や“道場”の役目を担って共に成長、前進しようというのが商工会青年部の活動の原点だったと思います。

創立から50年、様々な諸課題が存在しその都度乗り越えてここまで到達されました。これからも人口減少、少子高齢化、国際化等々これ迄以上に難しい問題が在りそうです。商工会青年部の原点に立ち帰って尚一層の研鑽を積み全ゆる難問に共に立ち向かってゆきましょう。

部員の皆様のご健勝と企業の繁栄、そして商工会青年部のご発展を心よりお祈り申し上げます。ご挨拶いたします。



創立50周年に寄せて

北海道商工会連合会

会長 **荒尾 孝司**

当別町商工会青年部が創立50周年を迎えられますことを心よりお慶び申し上げます。
また、平素から当連合会事業の推進にお寄せ頂いているご協力に対し、厚くお礼申し上げます。

昭和40年の結成以来、貴青年部は商工業の振興発展と社会福祉の増進に多大な成果を挙げられました。これも歴代の部長をはじめ、皆様方のご尽力の賜と心から敬意を表します。

昨今の国内の景気は、国の積極的な景気・経済対策が講じられ、緩やかな回復基調にあるとされております。

しかしながら、本道ではその効果が未だ地域の隅々まで行き届かず、商工会地区においては景気回復を実感出来るまでにはいたっておりません。加えて、人口減少や少子・高齢化の急速な進展により、地域コミュニティ機能の衰退が憂慮されているところです。

こうした中、昨年6月の「小規模企業振興基本法」制定や、「小規模支援法」改正によって小規模事業者への支援施策・予算が大幅に拡充されたことは、商工会の役割が一層重要性を増しており、その一翼を担う青年部にも大きな期待が寄せられています。

貴青年部におかれましても50周年を契機として、若さと行動力、実践力を生かした事業を推進し、地域の中核として活躍されることをご期待申し上げます。

最後になりましたが、貴青年部の益々のご発展と、皆様のご健勝ご繁栄を心からご祈念申し上げます、お祝いのことばといたします。



創立50周年記念誌 発刊を祝して

北海道商工会青年部連合会

会長 仁木 義人

当別町商工会青年部が創立50周年という記念すべき年を機に、これまでの輝かしい歴史を「記念誌」として発刊されますことに、心からお祝い申し上げます。

また、日頃から北海道商工会青年部連合会の事業運営に対しまして、絶大なるご支援ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

貴青年部は昭和40年8月30日に創立されて以来、地域が抱える数多くの困難を乗り越えて地域発展のため、組織が一丸となり各種事業に取り組まれてきました。これも偏に歴代部長をはじめとする数多くの先輩のご尽力と、商工会並びに関係機関の皆様のご指導、ご協力の賜物であると深く敬意を表します。

この50周年を一つの大きな節目として、先輩諸兄が築かれてきた輝かしい歴史に負けないよう、心新たに力強く前進され、後に続く部員に対しても、未来への良き道筋を作り上げられるようご期待しております。

道商工青連といたしましても、全道の青年部員と連携をとりながら、ネットワークとスケールメリットを活用し、商工会地域の活性化への貢献と、部員企業の経営力向上を中心に事業展開を行って参りますので、積極的な参画をお願い申し上げます。

終わりに、貴青年部の今後益々のご発展とご活躍、更に部員の皆様のご繁栄を心から祈念申し上げ、記念誌発刊に寄せてのお祝いのことばといたします。



創立50周年を祝して

当別町商工会
会長 **山田 明**

この度、当別町商工会青年部が創立50周年を迎えられましたことを、心からお祝い申し上げます。

本商工会青年部は昭和40年8月に創立されて以来、積極的な事業を展開され、全国の青年部の範として、全国商工会連合会長賞や中小企業庁長官表彰を受賞されております事は、歴代部長をはじめ、役員並びに青年部員の努力の賜物であり、深く敬意を表します。

さて、私達商工会を取り巻く現状は、加速する少子高齢化による人口減少問題が顕著となり、依然として個人消費の低迷が続き、経済・雇用情勢が厳しさを増すなど多くの課題に直面しています。

この様な現状の中、昨年制定された「小規模基本法」や「小規模支援法」は小規模事業者や、青年経済人である青年部員にとっては、まさに千載一遇のビジネスチャンスであると思われまます。

又、今年「地方創生」元年として人口減少に歯止めをかけ、地方を活性化させる為、行政と民間が連携して新たな事業の提案や、農商工連携を図りながら一層の事業展開を進めなければならないと考えます。そして、その中心となるのは、次代を担う青年部の皆さんであります。

今後とも青年部に対する期待は高まりますが、当別町の地域発展の為、更なるご活躍を切望致します。

節目の年となる創立50周年を契機に、「地方創生」のリーダーとして、部員一丸となって当別町の商工業の発展に向け、一層のご尽力を賜ります様お願い申し上げます。

結びに、青年部の益々のご活躍と部員各位のご健勝を祈念し、お祝いの言葉と致します。

歴代役員名簿 (初年度～平成16年度)

昭和40～
昭和42年度



初代部長 **山下 良雄**

副部長 氏家 守 辻野 修

理事 青井 国夫 神田 光男 越田 元浩 中島 幸重 平出 理三郎 平林 英二 渡部 幸生
 監事 安藤 英雄 熊谷 守哉
 顧問 近藤 欣一 工藤 清重

昭和40年度 32名 昭和41年度 37名

昭和43年度



2代部長 **辻野 修**

副部長 氏家 守 三野宮 一芳

理事 青井 国夫 神田 光男 越田 元浩 田西 洋三 瀬戸 英規 中島 幸重
 野口 和之 平出 理三郎 平林 英二 三木 熊男 藤沢 隆則 渡部 幸生
 監事 安藤 英雄 熊谷 守哉

昭和43年度 56名

昭和44年度
昭和45年度

理事 青井 国夫 越田 元浩 田西 洋三 瀬戸 英規 中島 幸重
 野口 和之 平出 理三郎 平林 英二 三木 熊男 藤沢 隆則
 渡部 幸生 監事 安藤 英雄 熊谷 守哉

昭和44年度 55名 昭和45年度 55名

昭和46年度
昭和47年度



3代部長 **氏家 守**

副部長 安藤 正 神田 光男
 重原 勉

理事 平出 理三郎 棚村 栄吉 福井 昭和 石田 一弘 泉亭 俊徳 越田 元浩
 青井 国夫 内海 英徳 瀬戸 英規 村木 正道 米口 稔 辻野 修
 監事 安藤 英雄 田西 洋三

昭和46年度 58名 昭和47年度 67名

昭和48年度
昭和49年度



4代部長 神田 光男

副部長 安藤 正 内海 英徳
重原 勉

理事 氏家 守 覚張 嘉行 越田 元浩 下段 寿之 泉亭 俊徳 瀬戸 英規 棚村 栄吉
辻野 修 並川 晃治 配野 博伸 福井 昭和 丸藤 義昭 山本 浩也 米口 稔
監事 平出 理三郎 村木 正道

昭和48年度 76名 昭和49年度 76名

昭和50年度
昭和51年度



5代部長 重原 勉

副部長 安藤 正 内海 英徳
米口 稔

理事 伊藤 征男 大畑 博之 神田 光男 河原 諒一 越田 元浩 近藤 正昭 泉亭 俊徳
瀬戸 英規 棚村 栄吉 千葉 荘康 並川 晃治 配野 博伸 山本 浩也 山下 博正
監事 下段 寿之 福井 昭和

昭和50年度 60名 昭和51年度 60名

昭和52年度
昭和53年度



6代部長 安藤 正

副部長 内海 英徳 近藤 正明
米口 稔

理事 大津 元二 伊藤 征男 河原 諒一 野口 和之 高橋 嘉弘 瀬戸 英規 棚村 栄吉
千葉 荘康 並川 晃治 配野 博伸 山本 浩也 山下 博正 藤田 博之 久保 勝一
監事 重原 勉 泉亭 俊徳

昭和52年度 63名 昭和53年度 63名

昭和54年度
昭和55年度



7代部長 米口 稔

副部長 内海 英徳 近藤 正昭
瀬戸 英規

理事 伊藤 征男 河原 諒一 久保 勝一 高橋 嘉弘 棚村 栄吉 佃 由広 千葉 荘康
並川 晃治 野口 和之 配野 博伸 藤田 博之 宮永 雅己 山本 浩也 山下 博正
監事 大津 元二 泉亭 俊徳

昭和54年度 63名 昭和55年度 63名

昭和56年度
昭和57年度



8代部長 内海 英徳

副部長 近藤 正昭 配野 博伸
宮永 雅己

理事 伊藤 征男 河村 佳男 久保 勝一 熊谷 淳二 近藤 勝宏 泉亭 祐司 高橋 雄三
佃 由広 豊島 健蔵 並川 晃治 野口 和之 山本 浩也 山下 博正 山田 明

監事 瀬戸 英規 高橋 嘉弘

昭和56年度 66名 昭和57年度 68名

昭和58年度
昭和59年度



9代部長 近藤 正昭

副部長 河村 佳男 配野 博伸
宮永 雅己

理事 熊谷 淳二 近藤 勝宏 小島 礼治 小林 宏明 泉亭 祐司 高橋 雄三 佃 由広
豊島 健蔵 中島 正博 中村 斉 堀川 和雄 山田 明 山田 広治 横川 一春

監事 野口 和之 山下 博正

昭和58年度 50名 昭和59年度 51名

昭和60年度
昭和61年度



10代部長 河村 佳男

副部長 小島 礼治 宮永 雅己
山田 明

理事 金田 憲一 片岡 芳仁 熊谷 淳二 小林 宏明 泉亭 祐司 高橋 敏信
中島 正博 藤沢 康一 丸山 仁志 三木 博 山田 宏治 横川 一春

監事 豊島 健蔵 中村 斉

昭和60年度 45名 昭和61年度 41名

昭和62年度
昭和63年度



11代部長 宮永 雅己

副部長 泉亭 祐司 堀川 和雄
山田 明

理事 荒井 靖久 大越 茂樹 片岡 芳仁 熊谷 淳二 小林 宏明 高橋 敏信 豊島 信夫
中島 正博 藤沢 康一 丸山 仁志 三木 博 室田 智之 山田 宏治 横川 一春

監事 金田 憲一 小島 礼治

昭和62年度 45名 昭和63年度 41名

平成元年度
平成2年度



12代部長 **山田 明**

副部長 泉亭 祐司 熊谷 淳二
山田 宏治

理事 秋場 信一 荒井 靖久 阿部 康至 大越 茂樹 木下 裕 小林 宏明 高橋 敏信
豊島 信夫 中島 正博 藤沢 康一 丸山 仁志 三木 博 室田 智之 横川 一春
監事 堀川 和雄 宮永 雅己

平成元年度 50名 平成2年度 48名

平成3年度
平成4年度



13代部長 **山田 宏治**

副部長 荒井 靖久 中島 正博
藤沢 康一

理事 秋場 信一 阿部 康至 氏家 康仁 大津 正秀 片岡 芳仁 木下 裕 小林 宏明
高橋 昌二 豊島 信夫 長谷川 巧 三木 博 室田 智之 山崎 雅宏 横川 一春
監事 熊谷 淳二 山田 明

平成3年度 44名 平成4年度 46名

平成5年度
平成6年度



14代部長 **中島 正博**

副部長 高橋 昌二 長谷川 巧
横川 一春

理事 荒井 靖久 阿部 康至 安藤 頼孝 上田 正徳 氏家 康仁 大越 茂樹 大津 正秀
木下 裕 辻野 浩 中野渡 隆信 成田 清 丸山 仁志 室田 智之 山崎 雅宏
監事 片岡 芳仁 藤沢 康一

平成5年度 36名 平成6年度 35名

平成7年度
平成8年度



15代部長 **長谷川 巧**

副部長 阿部 康至 高橋 昌二
辻野 浩

理事 荒井 靖久 安藤 頼孝 上田 正徳 氏家 康仁 大津 正秀 木下 裕 工藤 清隆
新森 道博 中野渡 隆信 成田 清 橋本 啓嗣 三木 博 向井 剛 室田 智之 山崎 雅宏
監事 中島 正博 丸山 仁志

平成7年度 32名 平成8年度 34名

平成9年度
平成10年度



16代部長 **高橋 昌二**

副部長 阿部 康至 氏家 康仁
山崎 雅宏

理事 安部 基 荒井 靖久 安藤 英司 大津 正秀 越智 由浩 工藤 清隆 小谷 栄二
下段 聡 新森 道博 千葉 周治 成田 清 橋本 啓嗣 松岡 良尚 三木 博
監事 安藤 頼孝 辻野 浩

平成9年度 34名 平成10年度 34名

平成11年度
平成12年度



17代部長 **辻野 浩**

副部長 安藤 頼孝 松岡 良尚
山崎 雅宏

理事 安藤 英司 大津 正秀 久保 享一 下段 聡 千葉 周治 成田 清
橋本 啓嗣 山内 健至 渡部 正春
監事 阿部 康至 氏家 康仁

平成11年度 34名 平成12年度 31名

平成13年度
平成14年度



18代部長 **大津 正秀**

副部長 安藤 英司 下段 聡

理事 越智 由浩 久保 享一 瀬戸 郁裕 千葉 周治 富田 康隆 橋本 啓嗣
山内 健至 渡部 正春
監事 山崎 雅宏

平成13年度 30名 平成14年度 29名

平成15年度
平成16年度



19代部長 **安藤 英司**

副部長 久保 享一 下段 聡
渡部 正春

理事 熊谷 佳紀 鈴木 高明 瀬戸 郁裕 高橋 昭大 富田 康隆 並川 憲多
三船 勝也 山 幸雄 山田 一博
監事 越智 由浩 千葉 周治

平成15年度 27名 平成16年度 26名

当別町商工会青年部50年の歩み

昭和40年度 青年部長 山下 良雄

昭和40年8月 昭和40年8月 当別町商工会設立総会
昭和40年8月 昭和40年8月 納涼盆踊り大会の実施



43.8 第1回ピアパーティー

昭和41年度 青年部長 山下 良雄

昭和41年4月～ 月例会の開催始まる
昭和42年2月 ちびっ子スケート場及びスキー場設営



当別町開基100年花火

昭和43年度 青年部長 山下 良雄

昭和43年8月 第1回ピアパーティーの開催
昭和43年9月 青年部研修会の開催



46.8 町政懇談会

昭和44年度 青年部長 辻野 修

昭和44年8月 プロレス興業協賛
昭和44年9月 産業施設視察
(NHK札幌スタジオ・札幌ビール工場)



49.8 日銀講習会

昭和44年度 青年部長 辻野 修

昭和44年8月 プロレス興業協賛
昭和44年9月 産業施設視察
(NHK札幌スタジオ・札幌ビール工場)

昭和45年度 青年部長 辻野 修

昭和45年9月 当別町開基百年記念協賛事業花火大会
昭和46年2月 道連青年部婦人部合同研修会参加(定山溪)



50.9 中国物産展

昭和46年度 青年部長 氏家 守

昭和46年7月 全道商工会野球大会準優勝
昭和46年8月 町政懇談会の開催

昭和47年度 青年部長 氏家 守

昭和47年4月 青年部商業調査委員会による消費動向実態調査実施
昭和47年10月 道連主催欧州経済視察(8ヶ国)参加



50.11 創立10周年式典

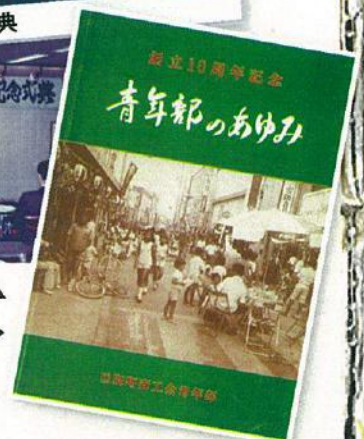
昭和48年度 青年部長 神田 光男

昭和48年6月 石狩地方青年会議所設立(青年部より2名参加)
昭和48年11月 講習会の開催(講師 宮永建設 宮永 龍美 様)



50.11 青年部創立10周年記念式典▲

創立10周年記念誌▶



昭和49年度 青年部長 神田 光男

昭和49年4月 青年部ソフトボールチーム結成
昭和49年8月 石狩ブロック青年部研修会
(講師 日銀札幌支店長 十石 保 様)



52.9 1回石狩管内ソフトボール大会

昭和50年度 青年部長 重原 勉

昭和50年9月 青年部創立10周年記念チャリティー行事
(大中国物産展)実施
昭和50年11月 青年部創立10周年記念式典挙行(田西会館)

昭和51年度 青年部長 重原 勉

昭和51年7月 全道商工会野球大会第3位
昭和51年11月 当別町より社会福祉事業貢献により表彰を受ける



52.10 先進地視察研修(八戸市)

昭和52年度 青年部長 安藤 正

昭和52年10月 先進地視察研修(八戸市)
昭和52年11月 町内3青年団体との合同研修会
(ふるさと当別を考えてみませんか)

昭和53年度 青年部長 安藤 正

昭和53年7月 当別町観光協会協賛フラワーポット町内設置
昭和53年9月 先進地視察研修(女満別町)



53.9 先進地視察研修(女満別町)

昭和54年度 青年部長 米口 稔

昭和54年7月 管内青年部親睦ソフトボール大会優勝(北広島町)
昭和54年7月 商店街近代化診断交通量調査実施



55.6 全道青年部創立20周年記念野球大会
管内優勝

昭和55年度 青年部長 米口 稔

昭和55年7月 商工会法制化20周年記念野球大会準優勝
(美香保球場)
昭和55年9月 当別町商工会青年部創立15周年記念
岩出山町商工会青年部交歓会(岩出山町)



55.7 商工会法施行20周年野球全道大会

昭和56年度 青年部長 内海 英徳

昭和56年6月 岩出山町商工会青年部来町
昭和57年3月 部員家族親睦スキー大会(中小屋スキー場)

昭和57年度 青年部長 内海 英徳

昭和57年6月 当別町商店街近代化診断報告書について
昭和57年11月 商工労政課との懇談会
研修会(近藤辰雄名誉町民と語る)



55.9 岩出山町親善訪問

昭和58年度 青年部長 近藤 正昭

昭和58年11月 当別ダム勉強会開催
昭和59年3月 青婦活動推進事業 桂小金治講演会

昭和59年度 青年部長 近藤 正昭

昭和59年10月 視察研修(仁木町)
昭和60年3月 後継者育成事業 小沢昭一講演会

昭和60年度 青年部長 河村 佳男

昭和60年9月 商工会青年部創立20周年記念式典挙行
昭和60年5月 中小企業庁官賞受賞

昭和61年度 青年部長 河村 佳男

昭和61年6月 当別町ふるさとを語る会親睦ソフトボール大会
昭和61年7月 当別町青年団体交流会議参加

昭和62年度 青年部長 宮永 雅己

昭和62年7月 岩出山町商工会青年部来会
昭和63年2月 独居老人宅除雪事業実施

昭和63年度 青年部長 宮永 雅己

昭和63年11月 企業視察研修(北海道新聞社)
平成1年3月 道外先進地視察研修(東京都)

平成1年度 青年部長 山田 明

平成1年8月 経営者育成異業種交流事業全体会議
(全日空ホテル)
平成2年2月 あそ雪の広場協賛物産展・雪合戦大会開催

平成2年度 青年部長 山田 明

平成2年8月 当別町開基120年記念相撲大会協賛(神社境内)
平成2年10月 先進地視察研修(岩出山町)

平成3年度 青年部長 山田 宏治

平成3年9月 「伊達まつりinいわでやま」フェスティバル出席
平成3年2月 道商工連結成25周年記念式典出席

平成4年度 青年部長 山田 宏治

平成4年8月 さっぽろ狸まつりナイトインバーゲン参加
平成4年10月 岩出山町商工会青年部交流会開催(田西会館)

平成5年度 青年部長 中島 正博

平成5年9月 青年部先進地視察研修(ルズリリゾート)
平成6年2月 活性化講習会(河村道夫のカントリーライフ・ラジオ物語)

平成6年度 青年部長 中島 正博

平成6年6月 275会スタンプラリー開催
平成7年2月 青年部代表者先進地視察研修参加
(昭和新山雪フェスティバル)



平成7年度 青年部長 長谷川 巧

平成7年7月 厚田砂まつり参加
平成8年3月 当別町商工会青年部創立30周年記念式典挙行
(田西会館)

平成8年度 青年部長 長谷川 巧

平成8年9月 先進地視察研修実施(金山湖)
平成8年9月 「みんな当別、こい、恋、来い」フェスティバル共催
(道民の森)

平成9年度 青年部長 高橋 昌二

平成9年6月 部員勉強会(経理・複式簿記4回開催)
平成10年2月 活性化講習会開催(講師 黒柳 友里 氏)

平成10年度 青年部長 高橋 昌二

平成10年6月 部員パソコンセミナー(6日間)
平成10年8月 救命講習会(当別消防署)

平成11年度 青年部長 辻野 浩

平成11年7月 POPデザイン講習会【商工会館】
平成12年2月 活性化講習会「みなさーん、日曜どうでしょう」
(鈴木 貴之 様)

平成12年度 青年部長 辻野 浩

平成12年7月 購買アンケート講習会(只野 正博 氏)
平成12年11月 活性化講習会「すてきな人は良く食べる」(星澤 幸子)

平成13年度 青年部長 大津 正秀

平成13年6月 ペンシルバルーン講習会(商工会館)
平成13年10月 先進地視察研修(室蘭市)

平成14年度 青年部長 大津 正秀

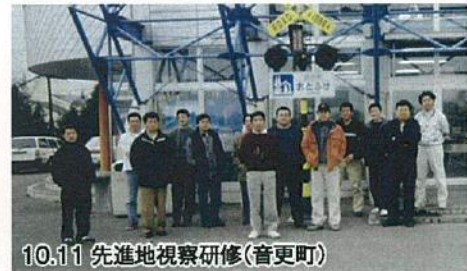
平成14年6月 救急講習会
平成14年11月 札幌ドーム体験研修会

平成15年度 青年部長 安藤 英司

平成15年6月 第1回こども映画まつりinアウル
平成16年2月 新篠津村商工会青年部との勉強会(商工会館)

平成16年度 青年部長 安藤 英司

平成16年10月 「ふるさと夢事業」石狩管内商工会地域特産・
平成17年3月 観光資源PR事業(STVスピカ)
3町村商工会青年部懇談会(月形町)



◀40周年記念誌



**第20代
青年部長**

下段 聡

(平成17年度~18年度)



H17伊邦会参加協力



H17 Sunキューフェスティバル



H17創立40周年記念式典

平成17年度 青年部員名簿

役職	氏名	事業所名
部長	下段 聡	(有)下段モータース
副部長	久保 享一	(有)久保商事
副部長	高橋 昭大	(有)高橋自動車 第二工場
理事	浅野 政輝	(有)浅野農場
理事	瀬戸 郁裕	(株)瀬戸商店
理事	千葉 周治	(有)千葉電気商会
理事	富田 康隆	トミワ技研工業
理事	並川 憲多	(株)並川
理事	山 幸雄	三栄工務店(株)
理事	山内 健至	山内建材工業(株)
顧問・監事	安藤 英司	(株)安藤商会
監事	渡部 正春	(株)渡部板金製作所
部員	伊藤 忠	(有)伊藤商店
部員	伊藤 雅輝	新昌建設(株)
部員	上田 正英	(有)当別上田商店
部員	大久保雅樹	(有)大久保佐官工業
部員	越智 由浩	(株)越智商会
部員	黒沢 傑	(有)黒沢建築
部員	鈴木 高明	VINE
部員	前田 裕	(株)前田測量
部員	三宅 幸英	(有)三宅食品
部員	向井 剛	向井板金工業所
部員	山内 秀晃	山内産業(有)
部員	山田 一博	山電

平成17年度 事業内容

月	日	事業内容
5	6	平成17年度青年部活動説明会
6	15,22,29	太鼓練習
7	2	内海道議会議員 道政報告会協力
	10	2005とうべつSunキューフェスティバル参加協力
	13,14	太鼓練習
	20,27,28	太鼓練習
	23	石狩管内キッズフェスティバルin当別
	30,31	出張太鼓
8	3~5	出張太鼓
	13	第38回青年部野外ビアパーティー開催
	15,16	当別ふるさと親子盆踊り開催
9	3	石狩管内キッズフェスティバルin北広島
	25	青年部員視察研修会(札幌市民防災センター)
10	10	石狩管内商工会青年部スポーツ大会
11	13,14	石狩管内ブロック青年部員研修会
	26	3町村商工会青年部懇談会
12	10	青年部員親睦スポーツ大会及び食事会
1	13	青年部新年交礼会
2	18,19	第24回当別あそ雪の広場参加協力
	25	3町村商工会青年部懇談会
3	25	創立40周年記念式典



▲H18青年部卒業式



H18電話帳作成▶

◀H18第24回
あそ雪の広場

Tobetsu city telephone book

2007年
当別町電話帳

地域と企業をサポート
当別町商工会
Tobetsu-cho shokukai
URL <http://www.tobetsu.or.jp>

平成18年度 青年部員名簿

役職	氏名	事業所名
部長	下段 聡	(有)下段モータース
副部長	久保 享一	(有)久保商事
副部長	高橋 昭大	(有)高橋自動車 第二工場
理事	浅野 政輝	(有)浅野農場
理事	瀬戸 郁裕	(株)瀬戸商店
理事	千葉 周治	(有)千葉電気商会
理事	並川 憲多	(株)並川
理事	山 幸雄	三栄工務店(株)
理事	山内 健至	山内建材工業(株)
理事	富田 康隆	トミワ技研工業
顧問・監事	安藤 英司	(株)安藤商会
監事	渡部 正春	(株)渡部板金製作所
部員	伊藤 忠	(有)伊藤商店
部員	伊藤 雅輝	新昌建設(株)
部員	黒沢 傑	(有)黒沢建築
部員	小林 泰雄	小林商店
部員	泉亭 英徳	泉亭産業(株)
部員	前田 裕	(株)前田測量
部員	松田 恵泉	(有)ハレルヤ農産
部員	三宅 幸英	(有)三宅食品
部員	向井 剛	向井板金工業所
部員	向井 秀光	向井自動車工業
部員	山田 一博	山電
部員	山内 秀晃	山内産業(有)

平成18年度 事業内容

月	日	事業内容
5	6	平成18年度青年部活動説明会
6	21,28	太鼓練習
7	8	内海道議会議員 道政報告会協力
	9	2006とうべつSunキューフェスティバル参加協力
	12,13	太鼓練習
	22	石狩管内キッズフェスティバルin当別
	26,27	太鼓練習
	30,31	出張太鼓
8	3~5	出張太鼓
	13	第39回青年部野外ビアパーティー開催
	15~16	当別ふるさと親子盆踊り開催
	27	第27回新しのつ青空まつり(参加)
9	17	青年部員視察研修会(苫小牧市他)
10	7	石狩管内商工会青年部スポーツ大会
11	12,13	石狩管内ブロック青年部員研修会
	18	浦幌町商工会青年部視察研修(来所)
12	9	青年部員親睦スポーツ大会及び食事会
1	12	青年部新年交礼会
2	17,18	第25回当別あそ雪の広場参加協力
3	10	東京都小金井市商工会青年部視察研修(来所)
3	24	青年部卒業式

第21代
青年部長

高橋 昭大

(平成19年度~20年度)



H19 視察研修会(音更町)



H19 キッズチャレンジ



H19 青年部OB親睦野球大会

平成19年度 青年部員名簿

役職	氏名	事業所名
部長	高橋 昭大	(有)高橋自動車第2工場
副部長	瀬戸 郁裕	(株)瀬戸商店
副部長	並川 憲多	(株)並川
理事	浅野 政輝	(有)浅野農場
理事	伊藤 忠	(有)伊藤商店
理事	伊藤 雅輝	新昌建設(株)
理事	久保 享一	コインランドリーくぼ
理事	小林 泰雄	小林商店
理事	山 幸雄	三栄工務店(株)
理事	山内 健至	山内建材工業(株)
理事	山内 秀晃	山内産業(株)
監事	千葉 周治	(有)千葉電気商会
監事	富田 康隆	トミワ技研工業
顧問	安藤 英司	(株)安藤商会
顧問	下段 聡	(有)下段モーターズ
部員	北 明郎	MOUNTAIN TOP
部員	黒沢 傑	(有)黒沢建築
部員	泉亭 英徳	泉亭産業(株)
部員	前田 裕	(株)前田測量
部員	松田 恵泉	(有)ハレルヤ農産
部員	三宅 幸英	(有)三宅食品
部員	向井 剛	向井板金工業所
部員	向井 秀光	向井自動車工業
部員	望月 秀敏	PC-SUPPORT ALFA
部員	山田 一博	山電
部員	渡部 正春	(株)渡部板金製作所

平成19年度 事業内容

月	日	事業内容
5	12	平成19年度青年部活動説明会
6	5,12,19,26	太鼓練習
7	3,5	太鼓練習
	6	出張太鼓手伝い
	7	内海道議会議員 道政報告会協力
	8	青年部OB親睦スポーツ大会
	10,12,17,19	太鼓練習
	24,26	太鼓練習
8	2,3,5	出張太鼓
	13	第40回青年部野外ビアパーティー開催
	15,16	当別ふるさと親子盆踊り開催
	25	JA&Sunキューフェスティバル参加協力
9	8	キッズチャレンジコンベンション
10	7,8	青年部員視察研修会(音更町他へ)
	13	石狩管内商工会青年部スポーツ大会
	15	本別町商工会青年部視察研修(来所)
11	3,4	石狩管内ブロック青年部員研修会
12	8	青年部員親睦スポーツ大会及び食事会
1	11	青年部新年交礼会
2	16,17	第26回当別あそ雪の広場参加協力
3	22	活動報告会・青年部卒業式



◀H20キッズコンペティション



◀H20視察研修会(当麻町)



▲H20青年部卒業式

平成20年度 青年部員名簿

役職	氏名	事業所名
部長	高橋 昭大	(有)高橋自動車第2工場
副部長	瀬戸 郁裕	(株)瀬戸商店
副部長	並川 憲多	(株)並川
理事	浅野 政輝	(有)浅野農場
理事	伊藤 忠	(有)伊藤商店
理事	伊藤 雅輝	新昌建設(株)
理事	小林 泰雄	小林商店
理事	山 幸雄	三栄工務店(株)
理事	山内 健至	山内建材工業(株)
理事	山内 秀晃	山内産業(株)
監事	千葉 周治	(有)千葉電気商会
監事	富田 康隆	トミワ技研工業
部員	内海 太郎	(株)田西会館
部員	北 明郎	MOUNTAIN TOP
部員	黒沢 傑	(有)黒沢建築
部員	重原 邦康	(株)シゲハラ
部員	泉亭 英徳	泉亭産業(株)
部員	前田 裕	(株)前田測量
部員	松田 恵泉	(有)ハレルヤ農産
部員	三宅 幸英	(有)三宅食品
部員	向井 秀光	向井自動車工業
部員	望月 秀敏	PC-SUPPORT ALFA

平成20年度 事業内容

月	日	事業内容
5	17	平成20年度青年部活動説明会
6	1,2	青年部員視察研修会(当麻町他へ)
	24	太鼓練習
7	6	OB親睦スポーツ大会
	7	出張太鼓手伝い
	8,10	太鼓練習
	12	内海道議会議員・楽しいビアパーティーと交流の集い
	15,17,22	太鼓練習
	24,29	出張太鼓
8	2,5,6	出張太鼓
	13	第41回青年部野外ビアパーティー開催
	15,16	当別ふるさと親子盆踊り開催
	23	Sunキュー&JAフェスティバル参加協力
10	5	キッズ・トライ・コンペティション
11	13	石狩管内商工会青年部40周年記念式典
12	6	青年部員親睦スポーツ大会及び食事会
1	16	青年部新年交礼会
2	14,15	第27回当別あそ雪の広場参加協力
3	13	活動報告会・青年部卒業式

**第22代
青年部長**

並川 憲多

(平成21年度~22年度)



H21 第44回青年部ビアパーティー



H21新年交礼会



H21ふるさと盆踊り

平成21年度 青年部員名簿

役職	氏名	事業所名
部長	並川 憲多	(株)並川
副部長	小林 泰雄	小林商店
副部長	瀬戸 郁裕	(株)瀬戸商店
理事	浅野 政輝	(有)浅野農場
理事	伊藤 雅輝	新昌建設(株)
理事	内海 太郎	(株)田西会館
理事	泉亭 英徳	泉亭産業(株)
理事	千葉 周治	(有)千葉電気商会
理事	山 幸雄	三栄工務店(株)
理事	山内 健至	山内建材工業(株)
監事	富田 康隆	トミワ技研工業
監事	山内 秀晃	山内産業(株)
顧問	高橋 昭大	(有)高橋自動車第2工場
部員	伊藤 忠	(有)伊藤商店
部員	北 明郎	MOUNTAIN TOP
部員	黒沢 傑	(有)黒沢建築
部員	今野 紀春	食彩膳酒 はる○
部員	重原 邦康	(株)シゲハラ
部員	前田 裕	(株)前田測量
部員	松田 恵泉	(有)ハレルヤ農産
部員	三宅 幸英	(有)三宅食品
部員	向井 秀光	向井自動車工業
部員	望月 秀敏	PC-SUPPORT ALFA

平成21年度 事業内容

月	日	事業内容
5	23	平成21年度青年部活動説明会
7	2	太鼓練習
	4	内海道議会議員・楽しいビアパーティーと交流の集い
	7	出張太鼓
	9,16	太鼓練習
	19	OB親睦スポーツ大会(ソフトボール中止)親睦会実施
	21,23	太鼓練習
	26,28	出張太鼓
	30	太鼓練習
8	5,8	出張太鼓
	13	第42回青年部野外ビアパーティー開催
	15,16	当別ふるさと親子盆踊り開催
	22	さん・産・フェスタ2009参加協力
9	27	石狩管内商工会青年部スポーツ大会
10	10,11	青年部員視察研修会(白老町)
11	7	石狩管内ブロック青年部員研修会
12	12	青年部員親睦スポーツ大会及び食事会
1	15	青年部新年交礼会
2	13,14	第28回当別あそ雪の広場参加協力
3	20	活動報告会・青年部卒業式



H22ベンチャーキッズ支援事業



H22 さん・産フェスタ2011



H22当別町青年4団体交流事業



H22新年交礼会

平成22年度 青年部員名簿

役職	氏名	事業所名
部長	並川 憲多	(株)並川
副部長	小林 泰雄	小林商店
副部長	瀬戸 郁裕	(株)瀬戸商店
理事	浅野 政輝	(有)浅野農場
理事	伊藤 雅輝	新昌建設(株)
理事	泉亭 英徳	泉亭産業(株)
理事	山内 健至	山内建材工業(株)
監事	富田 康隆	トミワ技研工業
監事	山内 秀晃	山内産業(株)
部員	内海 太郎	(株)田西会館
部員	北 明郎	MOUNTAIN TOP
部員	黒沢 傑	(有)黒沢建築
部員	今野 紀春	食彩膳酒 はる〇
部員	佐々木成尉	(株)不動産事務所ネット
部員	重原 邦康	(株)シゲハラ
部員	千葉 周治	(有)千葉電気商会
部員	西川 正章	そば切り 高陣
部員	藤沢 義臣	ラーメン処 紅蘭
部員	前田 裕	(株)前田測量
部員	三宅 幸英	(有)三宅食品
部員	向井 秀光	向井自動車工業
部員	望月 秀敏	PC-SUPPORT ALFA
部員	山 幸雄	三栄工務店(株)

平成22年度 事業内容

月	日	事業内容
5	22	平成22年度青年部活動説明会
6	30	太鼓練習
7	7	太鼓練習・出張太鼓
	15	太鼓練習
	17	内海道議会議員・楽しいビアパーティーと交流の集い
	19	太美商工振興会まつり
	22,29	太鼓練習
8	5	太鼓練習・出張太鼓
	13	第43回青年部野外ビアパーティー開催
	15,16	当別ふるさと親子盆踊り開催
	21	さん・産・フェスタ2010参加協力
9	4	トレーナー研修会
	18	ベンチャーキッズ支援事業
10	2	ベンチャーキッズ支援事業
	9	模擬店販売体験・決算報告会(JR当別駅南口)
	16,17	青年部員視察研修会(北見市)
	11	石狩管内商工会青年部スポーツ大会
	12	青年部員親睦スポーツ大会及び食事会
	1	青年部新年交礼会
	2	第29回当別あそ雪の広場参加協力
	18	石狩ブロック青年部員研修会
	3	活動報告会・青年部卒業式
	11	23 当別町青年4団体交流事業

**第23代
青年部長**

瀬戸 郁裕

(平成23年度~24年度)



H23第44回青年部ビアパーティー



H23新年交礼会



H23さん・産・フェスタ2011

平成23年度 青年部員名簿

役職	氏名	事業所名
部長	瀬戸 郁裕	(株)瀬戸商店
副部長	伊藤 雅輝	新昌建設(株)
副部長	泉亭 英徳	泉亭産業(株)
理事	浅野 政輝	(有)浅野農場
理事	佐々木 成尉	(株)不動産事務所ネット
理事	並川 憲多	(株)並川
理事	西川 正章	そば切り 高陣
理事	向井 秀光	向井自動車工業
理事	山内 健至	山内建材工業(株)
監事	富田 康隆	トミワ技研工業
監事	山内 秀晃	山内産業(株)
部員	内海 太郎	(株)田西会館
部員	小林 泰雄	小林商店
部員	今野 紀春	食彩膳酒 はる○
部員	中野 雅起	(株)エヌツーベスト
部員	袴田 智志	袴田工務店
部員	藤沢 義臣	ラーメン処 紅蘭
部員	前田 裕	(株)前田測量
部員	宮入 淳誌	髪屋 みやいり
部員	三宅 幸英	(有)三宅食品
部員	望月 秀敏	PC-SUPPORT ALFA
部員	米内 敏也	フォーレスト米内

平成23年度 事業内容

月	日	事業内容	
5	10	平成23年度青年部活動説明会	
6	5	チャリティー焼きそば販売	
	30	太鼓練習	
7	7,14,19	太鼓練習	
	19	出張太鼓	
	21	太鼓練習	
8	4	太鼓練習・出張太鼓	
	6	出張太鼓	
	7	太美商工振興会まつり	
	10	太鼓練習	
	13	第44回青年部野外ビアパーティー開催	
	15,16	当別ふるさと親子盆踊り開催	
	20	さん・産・フェスタ2011参加協力	
10	9,10	青年部員視察研修会(函館市)	
11	19	石狩管内商工会青年部スポーツ大会	
12	10	青年部員親睦スポーツ大会及び食事会	
	1	13	青年部新年交礼会
	24	石狩ブロック青年部員研修会	
2	11,12	第30回当別あそ雪の広場参加協力	
3	17	活動報告会・青年部卒業式	



H24東北交流事業(南三陸町)



H24ふるさと盆踊り



H24 青年部OB親睦スポーツ大会

平成24年度 青年部員名簿

役職	氏名	事業所名
部長	瀬戸 郁裕	(株)瀬戸商店
副部長	伊藤 雅輝	新昌建設(株)
副部長	泉亭 英徳	泉亭産業(株)
理事	浅野 政輝	(有)浅野農場
理事	佐々木 成尉	(株)不動産事務所ネット
理事	並川 憲多	(株)並川
理事	西川 正章	そば切り 高陣
理事	向井 秀光	向井自動車工業
理事	山内 健至	山内建材工業(株)
監事	富田 康隆	トミワ技研工業
監事	山内 秀晃	山内産業(株)
部員	川合 悟	ラーメン 悟英
部員	今野 紀春	食彩膳酒 はる〇
部員	中野 雅起	(株)エヌツーベスト
部員	袴田 智志	袴田工務店
部員	藤沢 義臣	ラーメン処 紅蘭
部員	星野 弘樹	パークアベニュー稲穂通
部員	前田 裕	(株)前田測量
部員	柁木公一郎	柁木建設
部員	宮入 淳誌	髪屋 みやいり
部員	三宅 幸英	(有)三宅食品
部員	望月 秀敏	PC-SUPPORT ALFA
部員	山田 健太	山田産商(株)

平成24年度 事業内容

月	日	事業内容		
5	22	平成22年度青年部活動説明会		
6	30	太鼓練習		
7	7	太鼓練習・出張太鼓		
	15	太鼓練習		
	17	内海道議会議員・楽しいビアパーティーと交流の集い		
	19	太美商工振興会まつり		
	22,29	太鼓練習		
8	5	太鼓練習・出張太鼓		
	13	第43回青年部野外ビアパーティー開催		
	15,16	当別ふるさと親子盆踊り開催		
	21	さん・産・フェスタ2010参加協力		
9	4	トレーナー研修会		
	18	ベンチャーキッズ研修会		
10	2	ベンチャーキッズ研修会		
	9	模擬店販売体験・決算報告会(JR当別駅南口)		
	16,17	青年部員視察研修会(北見市)		
11	20	石狩管内商工会青年部スポーツ大会		
12	11	青年部員親睦スポーツ大会及び食事会		
	1	18	青年部新年交礼会	
	2	11,12	第29回当別あそ雪の広場参加協力	
		18	石狩ブロック青年部員研修会	
		3	19	活動報告会・青年部卒業式

**第24代
青年部長**

伊藤 雅輝

(平成25年度~26年度)



H25 第32回あそ雪の広場



H25新年交礼会



H25 第32回あそ雪の広場

平成25年度 青年部員名簿

役職	氏名	事業所名
部長	伊藤 雅輝	新昌建設(株)
副部長	泉亭 英徳	泉亭産業(株)
副部長	向井 秀光	向井自動車工業
理事	中野 雅起	(株)エヌツーベスト
理事	西川 正章	そば切り 高陣
理事	宮入 淳誌	髪屋 みやいり
理事	山田 健太	山田産商(株)
監事	並川 憲多	(株)並川
監事	瀬戸 郁裕	(株)瀬戸商店
部員	浅野 政輝	(有)浅野農場
部員	川合 悟	ラーメン 悟英
部員	今野 紀春	食彩膳酒 はる〇
部員	佐々木成尉	(株)不動産事務所ネット
部員	佐々木 翼	佐々木工業
部員	高橋 吉展	(有)照之家商店
部員	袴田 智志	袴田工務店
部員	藤沢 義臣	ラーメン処 紅蘭
部員	星野 弘樹	パークアベニュー稲穂通
部員	前田 裕	(株)前田測量
部員	榎木公一郎	榎木建設
部員	三宅 幸英	(有)三宅食品
部員	山内 秀晃	山内産業(株)

平成25年度 事業内容

月	日	事業内容
5	22	平成25年度青年部活動説明会
6	22	夏至祭前夜祭出店協力
	27~	太鼓練習(7回)
7	11	出張太鼓
8	2	出張太鼓
	10	太美商工振興会まつり
	13	第46回青年部野外ビアパーティー開催
	15,16	当別ふるさと親子盆踊り開催
	24	さん・産・フェスタ2013参加協力
9	15	青年部OBとの親睦スポーツ大会
	29	石狩管内商工会青年部スポーツ大会
10	26,27	青年部員視察研修会(登別市)
11	8	青森県南部町商工会青年部との交流会
	30	先進地視察研修(札幌市)
1	11	青年部新年交礼会
	24	石狩ブロック青年部員研修会
2	2~7	スノーバー作成
	8,9	第32回当別あそ雪の広場参加協力
		宮城県南三陸町産ホタテの販売
3	15	空知管内青年部との交流会
	20	活動報告会・青年部卒業式



H26青年部サンタ事業



H26ふるさと盆踊り



H26管外視察研修(東京)

平成26年度 青年部員名簿

役職	氏名	事業所名
部長	伊藤 雅輝	新昌建設(株)
副部長	泉亭 英徳	泉亭産業(株)
副部長	向井 秀光	向井自動車工業
理事	西川 正章	そば切り 高陣
理事	宮入 淳誌	髪屋 みやいり
理事	山田 健太	山田産商(株)
理事	中野 雅起	(株)エヌツーベスト
監事	瀬戸 郁裕	(株)瀬戸商店
監事	並川 憲多	(株)並川
部員	佐々木 翼	佐々木工業
部員	高橋 祐輝	高橋石油
部員	高橋 吉展	(有)照之家商店
部員	奈良井 豊	(株)奈良井建設
部員	袴田 智志	袴田工務店
部員	星野 弘樹	パークアベニュー稲穂通
部員	前田 裕	(株)前田測量
部員	柁木公一郎	柁木建設
部員	三宅 幸英	(有)三宅食品
部員	宮永 隆典	宮永建設(株)
部員	山田 直也	大栄建工(株)
部員	大石 和彦	当別町役場(賛助部員)

平成26年度 事業内容

月	日	事業内容
7	2~	太鼓練習(8回)
	6	全久寺まつり出店協力
	18	出張太鼓
	19	内海英徳道議会議員ビアパーティー参加協力
8	5	出張太鼓
	13	第47回青年部野外ビアパーティー開催
	15,16	当別ふるさと親子盆踊り開催
	23	さん・産・フェスタ2014参加協力
9	19,20,21	管外視察研修(東京都他)
11	15	石狩管内商工会青年部スポーツ大会
	24,25	東北交流事業
	28	先進地視察研修(札幌市)
12	24	サンタクロス宅配便事業
1	16	青年部新年交礼会
	31	石狩管内商工会青年部ベンチャーキッズ支援事業
2	3~13	スノーバーおよび雪像(とべのすけ)の作成
	14,15	第33回当別あそ雪の広場参加協力
3	7	石狩ブロック青年部員研修会
	19	活動報告会・青年部卒業式

**第25代
青年部長**

泉亭 英徳
(平成27年度～)



H27北海道優良青年部賞受賞



H27第48回野外ビアパーティー



H27第48回野外ビアパーティー

平成27年度 青年部員名簿

役職	氏名	事業所名
部長	泉亭 英徳	
副部長	山田 健太	
副部長	西川 正章	
監事	伊藤 雅輝	
監事	瀬戸 郁裕	
副委員長	宮入 淳誌	
副委員長	宮永 隆典	
副委員長	奈良 井 豊	
副委員長	山田 直也	
副委員長	袴田 智志	
副委員長	向井 秀光	
部 員	瀬川 一人	
部 員	高橋 祐輝	
部 員	高橋 吉展	
部 員	星野 弘樹	
部 員	柁木公一郎	
部 員	大石 和彦	
部 員	佐々木 翼	
部 員	中野 雅起	
部 員	前田 裕	
部 員	三宅 幸英	

平成27年度 事業内容

月	日	事業内容
4	24	石狩管内青年部連合会通常総会
5	8	北海道青年部連合会通常総会
	8	北海道青年部主張発表大会出場
	14	活動説明会
	15	青年部規約改正により部員資格年齢が満45歳までとなる。
6	21	夏至祭参加協力
	24	太鼓練習(計7回)
	28	全久寺まつり出店協力
7	23	主張太鼓(夢の国幼稚園)
8	8	太美振興会まつり出店協力
	13	青年部野外ビアパーティー開催
	13	創立50周年記念事業(パワーテント寄贈)
	15~16	当別ふるさと親子盆踊り開催
	22	さん・産・フェスタ参加協力
	26	東北六県・北海道青年部部員交流会
	26	東北六県・北海道青年部出張発表大会出場
9	4	創立50周年祈念座談会
	20	青年部OB親睦スポーツ大会
		※9月末までの事業を掲載

心ニタおぬが川崎



H27北海道青年部出張発表大会出場



H27青年部OB親睦スポーツ大会



H27東北六県・北海道青年部出張発表大会出場



当別町へ書籍等寄贈

**当別町商工会青年部
50周年記念事業組織図**

総括
泉亭 英徳

実行委員会
委員長 西川 正章

記念誌担当委員長
宮入 淳誌

式典担当委員長
山田 健太

記念事業担当委員長
宮永 隆典

副委員長
奈良井 豊
山田 直也

監事
伊藤 雅輝
瀬戸 郁裕

副委員長
向井 秀光
袴田 智志

星野 弘樹
高橋 吉展
榎木 公一郎
高橋 祐輝
瀬川 一人

中野 雅起
前田 裕
佐々木 翼
三宅 幸英
大石 和彦

座談会

～ 歴代部長青年部を語る ～

平成27年9月4日(金)18:00 於 田西会館



進行役 創立50周年事業
実行委員長 西川 正章



第25代部長 泉亭 英徳



第6代部長 安藤 正



第12代部長 山田 明



第21代部長 高橋 昭大

第16代部長 高橋 昌二



第2代部長 辻野 修



※文中敬称略

西川 座談会の進行を務めさせていただきます「創立50周年実行委員長」西川です。不慣れですが、みなさまの協力を得て進行させていただきますので、どうぞ宜しくお願いします。今日は歴代部長の中でも、10年単位の節目を迎え、新たな時代の幕明けにご活躍された当時の部長を中心に、呼び掛けさせて頂きました。当時のエピソードや、想いを聞かせて頂き、今後の青年部活動に継承させていきたいと考えておりますので、宜しくお願い致します。

早速ですが、皆様部長経験者という事で、部長になって苦労した事や、印象に残った事業など、当時の思い出をお聞かせ下さい。まず初めに辻野先輩には青年部立ち上げ当初のことをお話していただければと思います。

辻野 はい、20周年の座談会資料を読み返してみたらですね、初代は山下良雄さんでして、私が2代目となっておりますけれども、山下さんが途中で退任されたんですよ。それで心の準備が出来ていないうちに継承するという形になりました。あの頃は、1町内、2町内、3町内とありまして私は1町内、今でいう幸町ですけども、川の向こうという感じで、町中の人達と交流が無かったです。そのような時代背景がありました。こっちは町の人、僕達は川の向こうの人という意味でね。宮永さんもうちの隣でしたけど、「俺たちは川の向うだな」なんて言って役員会の後二人で帰ったりもしました。そんな事で心の準備が出来ていないうちに部長に就任しました。商工会法が出来たのは昭和35年でしょ？その前から商工会があったんですよ、民間みたいなので。実質的な商工会だね。それが発展的に解消されて、浜崎さんが商工会長になられたんです。それから4～5年経って、「青年部を作るぞ」という事になって、全道的に一斉に出来たんですよ。その時、「独立した青年部にした方がいいのではないか」という話になっ

たんですよ。今は内部組織ですよね？それで、創立総会の時に、昔の北海道会館だと思んですが、総会をやった時にもまだ、「どちらにしようか？」という話になりました。おそらく準備期間だったね。僕もその総会に出席していて、「内部組織の方がいいのではないか」ということになり、名前も「北海道商工会連合会青年部」になったんですよ。そんな経緯がありましてね、それが昭和40年でした。部長としてまだ右も左もわからないような事で発足したという記憶があります。

西川 独立した組織にするか内部組織にするか、そんな議論が当時あったのですね。ありがとうございます。続きまして安藤先輩、当時のこと、印象に残る行事などありますか。

安藤 はい、辻野先輩の話に絡むんですけどね、「外部組織にするか、内部組織にするか」僕の時代までその議論はありました。僕は6代目部長なんですけどね。その時、当別の青年部長は全員石狩管内の青年部長になったんですよ、管内の代表として。その時に、調べてみますと北海道は少し難航したんですが、本州では完全に外部の団体のところがたくさんあったんです。例えば、石川県だとかね。単独で青年部いわゆる「北海道商工会青年部」というのではなく、完全に「石川県の何市の青年部」という組織があったんです。それで、その頃は親会もしっかりしていなくてね。まだ出来て間もない頃でしたからね。そんな事が色々あって、そんな議論をしたことは覚えています。最終的には現在の形に納まったんですがね。それと、僕は昭和39年に商工会に入って、昭和41年に青年部に入ったんですが、一番の思い出はやっぱり「花火大会」ね。花火大会はどうして行ったんですかね？

辻野 昭和45年だから当別町開基100周年記念ですね。

安藤 そうでした、もう45年も前ですか。花火大会と盆踊りも始めたんです。盆踊りは青年部が主催になったんだよね。

泉亭 過去の記念誌の中では、同好会がやっていたのを商工会青年部が引き継いだという形になっていますが。

安藤 その中に民謡会だとか色々な団体が入っていたんです。

辻野 それがとても派手だったんだよね。石狩管内でも有名で。

泉亭 何百人とかですか？

辻野 何百人じゃすまない。読売のテレビに出ましたよね？

安藤 そう、テレビに出たんですよ。テレビというか、ニュース映画です。人はすごい数でしたし、あそ公園にはすり鉢状の天然の観覧席が出来ていましたね。あの頃は、商人もみんな元気な時代でしたから仮装盆踊りなんかもあって、みんなとんでもない景品を出していたんですよ。新篠津村、月形町など町外からも人が来ていました。だから盆踊りも非常に記憶に残っています。もちろんビアパーティーも記憶にありますね。

あの頃は部員が多くて僕らの時代は58名。だから、行事をやると言ったら20~30人すぐ集まる、そういう時代だったんです。

泉亭 その58名の中で参加する方は大体同じくらいいたのですか？

辻野 いやー、なんせいっぱいいたんですよ。あまり多すぎたんで、間引きした事もありました。

(一同笑う)

安藤 全員で「仇吉」に行ったりね。飲みに行くのも20~30人になるんです。「一二三屋に行ったり、なんせ大所帯だから会場がないんです。いずれにしても団結力は非常にありました。ですから、何をやるにも人が集まりました。例えば、花火大会の寄付なんかも手分けしてやっていたんですが、結構な金額が集まりましたもんね。盛大な花火大会になりましたよ。

泉亭 その後、花火大会は何回くらい続いたんですか？

辻野 それは1回だけ。当別町開基100周年記念だったから。冬の花火は建設協会が行っていたものを一緒にやったんです。「冬は当然花火も余っているのでは？」と聞いて、業者に在庫処分という事で半額にしてもらえないかと頼んだんです。まあ湿った花火もその在庫の中にはありましたけどね。(一同笑う)

西川 なるほど、今も残る冬の花火にはそんな裏話も



あったんですね。辻野先輩、安藤先輩の時代で今の青年部の基礎となる部分がしっかりと築きあげてきたんですね。現役部員である私たちにはとても興味深い話ですし、当時の先輩方の想いをしっかりと受け継いでいこうと改めて思いました。

それから時代は少し進み山田先輩が部長となられるわけですが、苦勞した事などお話しただければと思います。

山田 はい、僕は12代目部長で部員は50名くらいでした。僕が部長を務めた平成2年は青年会議所が創立10周年、青年部が出来て創立25年でした。その中で苦勞した事はあまりないんですが、商工会青年部と青年会議所、それぞれの団体に重複して所属している部員が多く居りました。商工会青年部はあくまで商工会に会社が入っていて、その会社の後継者。その点青年会議所は、農家など色々な職業の方がいて、それぞれ異業種の交流という部分でやっていた記憶がありますね。そういう意味で両団体に入っていると会議が多すぎるとい部分はあったし、青年部はどちらかという気合いで乗り切るという部員が多く、対照的に青年会議所は会議を重ねて理論構築をしっかりとしていましたね。仕事以外の活動が忙しくなるという意味では色々な不満は出てきていたし、親からすれば、各々の会社では上司ということになりますが、会議ばかりやっているという捉え方をする方もいました。僕は青年部長と青年会議所の理事長と両方同時にやっている時期があったので、仕事と活動の時間調整については苦勞したかなと思います。

印象に残っていることと言えば、当別の部長はずっと北海道商工会青年部連合会の理事になっていたんで、この頃から全道の部長達とも積極的な付き合いが始まりました。若いうちから色々な交流が出来たという点が、青年部に入って良かったことの一つです。事業で言えば「北海道フェスティバル」という物産展を代々木公園で開催することがありました。あの頃は北海道の物がこんなに売れるのかと衝撃を受けました。見たこともない長蛇の列ができるんですよ。全てのものがすぐに完売したのを覚えています。そういう意味で石狩管内や釧路などが一緒になってやったというのが強く印象に残っているし、東北6県だとか色々な繋がりはその頃に出来たのではないかなと思いますね。

西 川 現在でも石狩管内の単会との交流は盛んにありますし、泉亭部長が石狩管内の会長を務めていますので北海道の他の地域との繋がりも続いています。山田先輩の時代は出来上がった青年部の基礎の上に色々なことが肉付けされていった、そんな時期だったのですね。続きまして高橋昌二先輩にお伺いします。高橋先輩の時代はどのような活動をされていたのでしょうか。何か苦労話などありますか。

高橋昌 はい、部長になって苦労した事は先輩に山田明さんがいたことくらいです。

(一同大爆笑)

高橋昌 それは冗談ですけども、本当に良き先輩、後輩に恵まれて楽しい青年部活動を過ごさせていただきました。僕は16代目部長で2年間務めさせて頂いたんですけども、当時の長谷川部長(15代目部長)の時代から青年部は昼の12時からの理事会だったんですよ。僕は当時まだ現場に出ていて、工場が新篠津だし、11時45分ぎりぎりまで仕事をして、作業着のまま理事会に出席していました。昼の理事会の出席がなかなか厳しくて当時の部長、執行部の人に「夜の理事会にしよう」と言って当時の辻野商工会長にも相談しました。その方がいいならと言って、夜にしてもらい、出席率も上がったのが今でも覚えています。その他のことと言えば苦労した事はたいしてなくて、面白さの方が上回っていました。事業として印象にあるのは、「あそ雪の広場」の雪像作りで、自画自賛じゃないけど、青年部の雪像は大きくて、きめ細やかな作業を施して、本当にすごい雪像を毎年作っていました。その中でも何が楽しかったかというと、雪像を作るのに10日間くらい部員が集まって作るんですが、終わった後の懇親会でお酒を飲んだりジンギスカンを食べたりして部員の親睦を図るといったことをやっていたのが楽しかったです。あと当時ですね、当別町、月形町、浦臼町、新十津川町が国道275号線沿いで、今は広域連携事業でやっていますが、その先駆けで管内の枠を超えた青年部と交流しようという事で、号線の「う会」というのを作っていました。それは僕の前の部長の時から始まったんですが、それがずっといい意味で活動でも仕事でも繋がっていたなと思いますね。
あと単会的に言いますと、とにかく研修をし

しょうという事でよく視察に行っていました。一時、パティオ方式という商店街が流行っていて、道外でも帯広の木野地区ですとか大分県の商店街も視察に行きました。何より再来年当別町に道の駅が出来ますが、当時青年部で道の駅の研修をした事があったんですよ。やっとう当別町にも道の駅が出来るという事でとても嬉しく思っています。

西 川 高橋先輩の時代は先輩たちが作り上げてきたものをさらに熟成させた、そのような時代だったんですね。お話を聞いていると商工会青年部は色々な活動を全力で行い、その後の懇親会でさらに絆を深める。それはいつの時代も変わらないんですね。もちろん今でもその伝統は残っていますし、これからも残し続けたいと思います。さて、だいぶ現在に時代も近づいてくるわけですが高橋昭大先輩の時代はどのような時代だったのでしょうか。

高橋昭 はい、私の時代は部員が22~23名で相当減少していました。その中で実質出て来てくれるのが12~13名程でした。ですから何とか部員に負担がかからない様な事業をと思っていました。要は、「新しい事業っていうのをあまり考えられない」と当時は思っていたんです。その中でビアパーティーをその人数で出来るかっていうのが、やっぱり厳しくてアルバイトを頼んでみたりしました。その12~13名はほとんど役員だったと思うんですが、その方々とはよく懇親会をしたり楽しく過ごさせて頂いたかなと思います。下段部長のときなんですけど、新篠津村、月形町との町村合併の話が出まして、それなら青年部も交流を持ってみようという事で、3町村で最初は懇親会を行いました。その後には月形町のイベントに参加したり、逆に当別町のビアパーティーに来てもらったり、新篠津村の青空祭りに参加したりという事をしていました。苦労話ではなくて、僕も青年部活動が面白いというよりも本当に楽しかった。それはもちろん部長になる前から楽しかったわけですけども、とにかく「青年部が大好き」という気持ちでやらせてもらっていたんです。部長になった当時、僕は先輩方でお知り合いの方が少なかったんで、親会の理事会なんかは大変なプレッシャーでした。それは今でも…。

泉 亭 先輩の気持ちはよくわかります。

(一同笑う)

西 川 やはり歴代部長経験者ならではの共感する部分はあるようですね。高橋昭大先輩の「苦労したことは特にない、というお話しは謙遜されてのことだと思いますが、逆にその中で得たものも多かったのではないのでしょうか。

高橋昭 はい、得たものといえば「人との繋がり」が一番大きいと思います。あとは飲みニケーション。もう全て「人」なんですよ。

泉 亭 それは私も強く感じています。もし青年部に入っ



ていなかったら、今の自分がどうなっているのか想像もできません。

西川 高橋昌二先輩はその点いかがですか。

高橋昌 私も人との付き合い方など得たものは多いんですが、例えば会議や会話の進め方といった部分です。本当に全てが勉強になる。当別町で自ら会社を経営していたら会議はそれほどすることもないですし、自分は後継者なわけだから自社での上下関係も曖昧なものになりがちです。その点青年部はやったことがないことをする機会がたくさんあるし、先輩に対する礼儀だとか気遣い、段取りの仕方、お酒の飲み方など得るものはたくさんありました。青年部に入っているのといないのとでは経営者の資質としては雲泥の差が出てくると思いますね。

泉亭 そうですね。組織のトップの心構えですとかそういったものを先輩から教えていただいて、それを後輩たちに伝えていく重要性などは僕も学ばせて頂いています。

山田 それとやっぱりなるんなら副部長で止まったら駄目だ。絶対に部長をやらないと駄目だと思う。誤解を恐れずに言えば「副」っていうのは本当に楽だよ。ねえ西川くん

(一同笑う)
(西川実行委員長はこの時副部長)

山田 嘘じゃないよ。決断するという責任があるしね。やはり部長になって青年部をまとめるのと副部長まで経験しただけで卒業するのは自社を経営していく上でも違いが出てくると思う。

高橋昭 人の前で堂々と話すということも必要になってきますしね。改めて考えてみても本当に勉強になることしかない。仕事も青年部活動も何事においても「人」。その重要性を今更ながら感じます。ただやはり時代のせいにするつもりはないけれど、私が部長の時代に新規事業を考えられなかったということは本当に心残りがありますね。

西川 高橋昭大先輩の時代は青年部が変わったというよりは、不景気や少子化等の社会問題が青年部にも影響を与えていたのかなと思います。その問題は高橋昌二先輩の頃には姿を見せ始め、高橋昭大先輩の時代に深刻な部分にまで達したのかなと。そんな中で自分たちの取り組みたい活動とそれに見合わないマンパワーの間で相当な葛藤を経験されたのではないかと思います。ただやはり青年部は楽しい。それはどの時代も常に活動の原動力となっているんですね。その「楽しい」の原動力となるものはいつも「人」の繋がりであるんですね。青年部の全体像がしっかりと見えてきましたね。

さて、それでは現部長である泉亭部長にお話を伺いたいのですが、抱える悩みでは高橋昭大先輩と共通のものがあるのではと思いますがいかがで

すか。

泉亭 はい、高橋先輩が言われた通り、部員数は22～23名スタートという事だったようですが、私は20名スタートというところからで、20名を切らないようにやっていたと思っています。いつからかはわからないんですが、賛助部員制度というのが青年部の規約にありました。今後なかなか正部員も増えていかないという状況の中で、我々が卒業していった後に繋げるという意味で、賛助部員の力も必要かなと思いついて実は、今年2名の賛助会員を迎え入れました。現在20名+2名という形でスタートしているんですね。ただ実際出て来てくれるのは高橋昭大先輩の時代と同じ12～13名くらいです。ですから我々も何か新しい事業というのを始めるというよりも、「受け継いできた事業を無くさないように」というのはおかし



ですが、そういう意識が現状強いというのがあります。

山田 賛助部員制度というのは前からあったのかな？

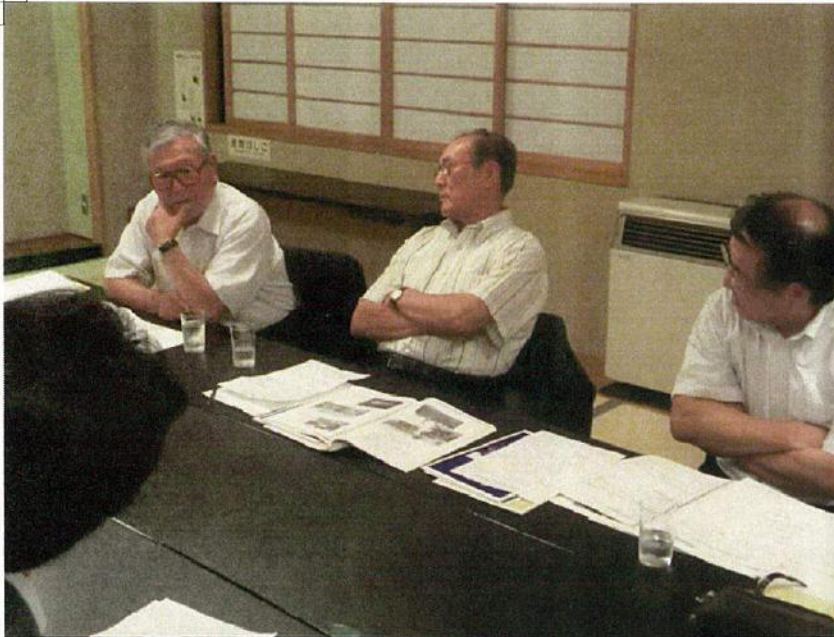
高橋昌 結構前からありましたよ。僕が部長の頃にはありましたね。

辻野 どういう人が入るんですか？

泉亭 今年から部員資格が45歳までと規約が伸びまして、町内に住む男性か、町内で働く男性です。女性は女性部があるので当別は男性のみという形をとっています。

高橋昭 それは当別町だけですか？

泉亭 はい、当別町ではそのような規約になっています。地域によって規約は様々ですので、例えば洞爺湖町の青年部長は女性なんですよ。定年が45歳と伸びたこともあります。現在は全国的に様々なことを試みてなんとか青年部を維持していく時代になったということだと思います。しかし、私達は悲観的になっているということは全く



無く、少ない人数ながらも先輩方から引き継いできたことは守り、新しいことには出来る限り挑戦していきたいと考えております。今後は青年部活動をこうして行きたいという将来ビジョンは自分たちでも持っているのですが、今日は折角の機会ですので、先輩方から今後青年部に期待することは何かというお話を是非伺いたいと思います。

西川 では泉亭部長から「青年部に期待する事をお聞きしたい」というリクエストが出たのですが、辻野先輩いかがですか。

辻野 それはやはり青年部員の若さだね。今ある自分の企業を大事にする事は当たり前だけでも、何か新しい企業を若い人の力で起こすとか、当別町を引っ張って行くといったことをしていただきたい。それは青年部活動ではないので今日のテーマとは少し違うのかもしれないけれど、商工業の発展なくして青年部の発展もないわけだし、それができるのはやはり若い青年部員かなと思います。とにかく町に新しい企業を作らないと駄目だと思う。やっぱり黙っていたら当別町も青年部も変わらないよね？

山田 当別町でも企業立地支援を始めているのですが、少し使い勝手が悪いというか、支援の対象が工場という形になってきているんで、今辻野先輩がおっしゃった通り若い人の発想で新しい事を起こす。又は、変えなければという話になってきている。

辻野 歳をとった人は怖くて出来ないけど、若い皆さんなら出来るから。僕は青年部に期待するところはそこなんです。最近の成功している事例を見ると本業をしっかりとやりつつも、枝葉を出していくってことだと思うんだよね。異業種へ進出するという意味で。これは本業を辞めるっていうことではないんです。そういうことを期待したいですね。

安藤 我々の時代は新規事業者が多かったですよね。その人達はみんな一國一城の主でしょ？ですから自信をもって営業もしますし、トークも自信を持って話していましたね。

山田 僕も後でそういう事を言おうと思ったんですけど、僕らはもう起業しようとか、企業者支援を使おうとは思わない。やっぱりそういった支援は青年部員に使ってもらいたい。私は現在商工会長を務めていますが、色々な支援を使い勝手がいい様にして欲しいと職員に言っています。やる気がある人の相談に色々乗ってあげて、せっかくある支援制度なので使ってもらおうようにしていければ…。そういう支援を上手く活用して欲しいですね。

安藤 そうですね。僕も色々考えてはいるんだけど、やっぱり前向きに何でもやらなければ駄目だ。我々の時も色々な事を計画しましたよね、計画だけは。

(一同笑う)

安藤 さっきも少し話が出たけど人口がどんどん減ってきています。ただ交通のアクセスが非常に良くなってきたし国道もあれだけ広くなって、JRも40分弱で札幌まで行き来が出来る様になった。町から出る人はもちろん出るんだけど、逆に引っ張る事も出来ると思うんだよね。だから何か当別町に目立った物を青年部が主導で何かやるとか、あるいは人口増に繋げる様な。そういった考えを持って活動して欲しいと思います。

山田 今人口という話が出たけど人が集まる所でないと商売なんて出来ない。まだ結婚していない人もいるよね？青年部員には是非結婚してもらいたい。そして、子どもを授かって人口増に貢献して欲しいですね。

辻野 青年部員はまず結婚すること。社会の基本はまず人口だからね。

山田 そうですね。当別町の人口が増えれば、札幌から近くてまだまだ魅力はあるし、生き残るチャンスは十分にあるので、発展する力はまだまだあると思っています。それと先ほど辻野先輩が言われた今の商売に枝葉をつけること、いわゆる何か新しいことに対するチャレンジを青年部員にはして欲しいと思っているし、現在進めている「道の駅」というのはその新しいことを体現する材料の一つになるのではないかと思います。新しい事業を展開するという意味では安藤先輩もそうしてきましたよね？

安藤 企業経営っていうのは賞味期限が30年って言われていたんだよね。今はどうか分からないけど。だから僕は30年っていうのは頭にあったね。車業界も昔は車が沢山壊れたんですが、今は全く壊れなくなった。どの商売も時代の変化を見極めて事業を選択していく力、決断力は必要だね。

高橋昌 私も先輩方からよく言われていたことが2つあって、1つは「経営状態がいいときに次のことを考える」ということでした。先程から出ている枝葉の部分で言えば、経営状態が悪くなっている時には考えることは非常に難しいので、とにかく力のあ

るときに次のことを考えるということです。そしてもう一つは「頑張れる限界は40代まで」ということです。

安藤 やっぱり40代までだね、私もホテル業を始めたのは48歳の時でした。若いからできること。それに邁進してほしいな。

泉亭 ありがとうございます。青年部員の若さだからこそできることがあると私も思います。

西川 高橋昌二先輩は「青年部に期待すること、という点では何かありますか？

高橋昌 はい、イベントのような活動も力を入れていただきたいのは当然ですが、自社の経営のための勉強を全員でもっとやってみるのはどうかと思います。先ほど話しにも有りましたように私が部長をやっている時にバブルが弾けて経済はだいぶ下降みだと言われていたんです。今から見ればまだまだ良い時代だったんですが、その頃から見れば今の部員はもっと大変かなと思うんですけどもね。不景気に突入したということもあって、僕が部長の時に経営の勉強を強化しようという事で研修を多く行いました。その頃はパソコンが普及し始めた頃で、年6回のペースでパソコン教室を開いたり、決算書の読み方などかなり勉強をしました。まず自分の会社の基盤を固めようという事で経営の内容をわかってもらうのが狙いでした。要は会社あつての青年部ですので、青年部で色々勉強する場所を作ってもらって、先程先輩方も言われてましたけど、ポジティブに考えたほうがいいのかと。辻野先輩が昔よく挨拶の時に、「景気悪い、景気悪い」と言うと本当に悪くなるからそういう話はしないように」と言われていました。カラ元気でもいいから前向きになってもらえればいいなと思っております。是非頑張って下さい。

西川 高橋昭大先輩はいかがでしょう。

高橋昭 はい、僕も本当に高橋昌二先輩と一緒に、青年部のお陰で色々な方とお付き合いが出来て、今でも青年部には本当に感謝しています。現役のみなさんもそういう想いでいると思うんですけどね。もっともっと色々な所に顔を出して、青年部のことを知って頂いたらさらに活動が楽しくなるのではないかと思います。それと、今後の青年部に期待するのは僕の時の課題もそうだったんですが、「大人盆踊り」を何とか盛り上げられる方法があれば嬉しいなと。せっかく一生懸命に太鼓の練習しているので何とか知恵を絞っていただきたい。今年も練習を見学させてもらったんですが、思い切って盆踊りに人を呼び込むための予算を使ってはどうかと思ったんですが、どうでしょう。

泉亭 盆踊りに関しては私もどうにかもっと人を呼び込みたいと思っています。その話は理事会でも度々出てきているので近年中には何か行動に移していければと思います。

西川 皆様、他に何か青年部に期待することはございますか。

辻野 では最後にもう一つ。これは僕の考えで、泉亭部長から部員の皆さんに伝えてもらいたいんだけどね。自分の会社の経営をみんなの前で話しをする事が、何よりも刺激になるんだよね。僕らの時はお互いによく話していて、「君の会社はどんな事をやっている?」とか、「僕の会社はこうしている」だとか。いつからか自分の会社の事は言わないようになってきたと思うんだよね。

泉亭 そういう雰囲気はあります。

辻野 自社のことを赤裸々に話した方がすごくいい刺激になると思う。ですから是非そういう事をやったらどうかと思います。それと今日一番伝えたい事なのでもう一度言いますが、皆さん本業がありますよね?これを大事にしながら異業種や本業の関連事業に進出していただきたい。本業を基礎にして新しい分野に挑戦するっていうことをこれからやっていかないと駄目だと思うんでね、そうやって元気を出して頑張って下さい。そして「当別町」「次の時代を引っ張っていく力」になって欲しいと思います。期待しています。

泉亭 ありがとうございます。今日、アドバイスいただいたことを糧として青年部活動も自身の経営も部員全員で切磋琢磨して更に精進して参りたいと思います。

西川 はい、以上で座談会「歴代部長青年部を語る」を終了させていただきます。長時間に亘り貴重なお話を聞かせて頂きまして、ありがとうございました。



部員紹介



Masaki ito

伊藤 雅輝

監事

事業所名 新昌建設(株)

生年月日 昭和52年1月18日

住所 弥生

入部日 平成17年8月



Kazuhiko oishi

大石 和彦

事業所名 当別町役場(賛助部員)

生年月日 昭和53年3月4日

住所 白樺町

入部日 平成27年3月



Tomoya kawachi

河地 友弥

事業所名 (有)当別ひろがりファーム

生年月日 昭和53年11月9日

住所 対雁

入部日 平成27年7月



Tsubasa sasaki

佐々木 翼

事業所名 佐々木工業

生年月日 平成1年3月29日

住所 錦町

入部日 平成25年4月



Kazuto segawa

瀬川 一人

事業所名 辻野建設工業(株)(賛助部員)

生年月日 平成1年6月29日

住所 末広

入部日 平成27年7月



Hidenori sentei

泉亭 英徳

部長

事業所名 泉亭産業(株)

生年月日 昭和51年5月18日

住所 樺戸町

入部日 平成19年1月



Fumihiro seto

瀬戸 郁裕

監事

事業所名 (株)瀬戸商店

生年月日 昭和50年9月11日

住所 園生

入部日 平成9年6月



Yuuki takahashi

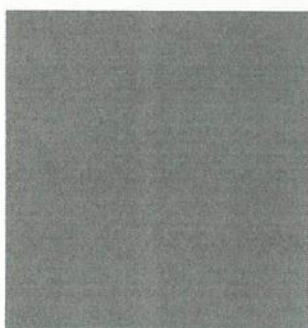
高橋 祐輝

事業所名 高橋石油

生年月日 昭和57年3月6日

住所 園生

入部日 平成26年5月



Yoshihiro takahashi

高橋 吉展

事業所名 (有)照之家商店

生年月日 昭和53年8月28日

住所 蕨岱

入部日 平成25年6月



Masaki nakano

中野 雅起

事業所名 (株)エヌツーベスト

生年月日 昭和50年11月14日

住所 弥生

入部日 平成24年2月



Yutaka narai
奈良井 豊

理事

事業所名 (株)奈良井建設

生年月日 昭和59年9月1日

住所 園生

入部日 平成26年5月



Masaaki nishikawa
西川 正章

副部長

事業所名 そば切り 高陣

生年月日 昭和52年4月30日

住所 錦町

入部日 平成22年12月



Satoshi hakamada
袴田 智志

理事

事業所名 袴田工務店

生年月日 昭和59年6月23日

住所 太美町

入部日 平成24年3月



Hiroki hoshino
星野 弘樹

事業所名 パークアベニュー 稲穂通

生年月日 昭和50年8月13日

住所 錦町

入部日 平成24年11月



Hiroshi maeda
前田 裕

事業所名 (株)前田測量

生年月日 昭和51年1月21日

住所 樺戸町

入部日 平成9年4月



Koichiro Masaki
榎木 公一郎

事業所名 榎木建設
 生年月日 S60.2.14 住所 茂平沢
 入部日 平成25年3月



Takanori miyanaga
宮永 隆典 理事

事業所名 宮永建設(株)
 生年月日 昭和56年1月26日 住所 栄町
 入部日 平成26年5月



Atsushi Miyairi
宮入 淳誌 理事

事業所名 髪屋 みやいり
 生年月日 昭和54年2月8日 住所 弥生
 入部日 平成23年5月



Kouei miyake
三宅 幸英

事業所名 (有)三宅食品
 生年月日 昭和51年7月3日 住所 弥生
 入部日 平成11年8月



Hidemitsu mukai
向井 秀光 理事

事業所名 向井自動車工業
 生年月日 昭和59年9月6日 住所 樺戸町
 入部日 平成19年3月



Kenta yamada

山田 健太

副部長

事業所名 山田産商株

生年月日 昭和59年7月22日

住所 錦町

入部日 平成24年7月



Naoya yamada

山田 直也

理事

事業所名 大栄建工株

生年月日 昭和60年6月26日

住所 錦町

入部日 平成26年4月